

平成 27 年度事業報告書（案）

自 平成 27 年 4 月 1 日
至 平成 28 年 3 月 31 日

	項 目	内 容
1	事業	<p>1) 日本武道学会第 48 回大会の開催 平成 27 年 9 月 9 日（水）～ 9 月 10 日（木）、日本体育大学を会場として開催した。発表方法は口頭またはポスターとした。演題数は、口頭発表が 65 題（人文・社会科学系 21 題、自然科学系 25 題、武道指導法系 19 題）、ポスター発表が 22 題であった。</p> <p>2) 機関誌の発行 『武道学研究』第 48 巻 1・2・3 号を発行し、電子化した。</p> <p>3) 研究の助成 柔道・剣道・空手道・相撲・弓道・なぎなた・障害者武道の各専門分科会へ研究助成をした。また、各支部の研究活動を支援した。</p> <p>4) 優秀論文の表彰 優秀論文の選考を行い、表彰した。</p> <p>5) その他の事業 委員長会議 ① 第 48 回および第 49 回大会の本部企画内容について検討した。 ② 第 50 回記念大会の本部企画内容等について検討した。</p> <p>作業部会の活動 ① 「役員組織の改革・賛助会員制度の活用」部会：役員組織の改革および賛助会員の募集方法について検討した。 ② 「若手研究者の育成」部会：学生会員の増員を図った。学会大会における「若手研究者奨励賞」の設置を検討した。 ③ 「国際化推進」部会：学会大会および『武道学研究』の国際化、並びに国際的学术交流の推進について、部会員を選任し検討体制を整えた。 ④ 「中学校武道実施への対応」部会：指導成果の検証を図った。</p>
2	総会の開催	<p>平成 27 年 9 月 9 日（水）日本体育大学において総会を開催し、以下の案件を審議・決定した。</p> <p>1) 名誉会員の推挙に関する件 2) 平成 26 年度事業報告並びに決算書の承認に関する件 3) 平成 27 年度事業計画並びに予算書の承認に関する件 4) 第 49 回大会開催に関する件 5) その他</p>
3	理事会・評議員会の開催	<p>平成 27 年 9 月 8 日（火）、理事会及び評議員会を日本体育大学で開催し、総会に諮る案件の承認を得た。また、理事会はこの他に年 4 回開催し、編集、企画、広報、庶務、会計の事業を分担し、会務の円滑な運営を図った。</p>
4	各委員会の活動	<p>編集委員会：『武道学研究』第 48 巻 1・2・3 号を編集・発行した。審査結果の「異議申し立て」の検討を開始した。</p> <p>企画委員会：日本武道学会第 48 回大会における本部企画として、シンポジウム「中学校武道実施への対応-指導成果の検証-」を起案し、委員長会議の意向を受けて実施した。</p> <p>広報委員会：ホームページを管理し、広報活動を円滑に行うとともに刊行物の電子化を図った。刊行物の J-STAGE 上での公開に加え、日本学術会議ニュースレターや外部団体学術研究助成の紹介および分科会主催・共催シンポジウムの発信を行った。</p> <p>庶務委員会：事業の円滑な運営を図った。</p> <p>会計委員会：第 50 回記念大会（国際大会）開催等を視野に入れた基金の創設を行い、適正な会計事務の執行に努めた。</p>